第７期「朗読指導者養成講座」

講座スケジュール

	日程 13:00~16:00	課目・内容
第１回	2023 年 4月8日(土)	**オリエンテーション・自己紹介　朗読の基本の「キ」** 朗読をてがかりに地域の人々をつなぎ、みんなで子どもを育てる仕組みをつくるためには、どんなことが大切か、この講座の目指すことをお話しします。一年一緒に学ぶ仲間に全員、自己紹介。そして、朗読とは何か、基本の「キ」をお伝えします。
第２回	5月13日(土)	**絵本で学ぶ朗読の基本　「あたし、うそついちゃった」「うしかたとやまんば」** 誰にでも身に覚えのある幼い子の嘘。朗読の基本と同時に、悩む子に向きあう大人の態度も学べます。「うしかたとやまんば」は、山口県に伝わる民話。方言の語り口も楽しみましょう。この回から５つの班に分かれ、各班の「リーダー」を毎回交替で、全員に務めていただきます。リーダーシップを身につけるためのトレーニングです。
第３回	6月10日(土)	**絵本で学ぶ朗読の基本　「めっきらもっきらどおんどん」** オノマトペが楽しい、子どもたちに人気の絵本。どれだけ自分を解放できるか、おもいっきり遊んでみましょう。登場するお化けたちも個性的、それぞれの個性を演じ分ける工夫がいります。その中で、過剰にならない自然な表現とはどういうものか探ります。
第４回	7月８日(土)	**深く感じつつ、抑制した表現を　「くまとやまねこ」** 最愛の小鳥を喪って深い悲しみの中にいるくまが主人公。くまの悲しみに共感できなければ読めない絵本です。朗読で一番大切なのは「感じる心」です。しかし、その感情におぼれてしまうと、聞き手には伝わりません。「伝える」という意識を保つことで、客観的になることができます。
第５回	8月５日(土)	**日本語の調べを学ぶ　「枕草子」「平家物語」「君死にたまふことなかれ」「十三夜」** 古典を朗読するには、現代文とはまるで違う方法が求められます。古典や文語体の文章を、日本人の身体にしみ込んだ５・７のリズム・調べを大切に、味わい深く読む技術を学びます。
第６回	9月９日(土)	**全体の組み立てを踏まえて朗読する　「よだかの星」（構成表作成）** 宮沢賢治の「よだかの星」は、よく知られた名作です。しかし賢治の描くスケールの大きな世界を立体的に表現するには、全体の組み立てをしっかり読み取ることが大切です。予め構成表を作っておくと朗読の助けになります。構成表の作り方なども含め、複雑な構成の作品を朗読するための方法をお伝えします。
第７回	10月14日(土)	**話し言葉のイントネーションで読む　「よだかの星」（耳を鍛える）** 「よだかの星」は、百人百様の解釈のできる深い内容のお話しですが、子どもにも分かる易しい言葉で書かれています。「話すように読む」朗読の基本を身につけるのにふさわしいテキストです。他の人の朗読や自分の録音を聞いて、イントネーションの違いを聞き分けられる「耳」を鍛えましょう。
第８回	11月11日（土）	**文体にふさわしい声を探る　「山椒魚」** 井伏鱒二の「山椒魚」は、昭和初めの男言葉で書かれた独特の文体です。声を作るのではなく、自分の中にある、どの声がこの世界を表現するのにふさわしいかを探りながら、緩急・間・会話表現などの朗読技術を身につけていきます。
第９回	12月９日(土)	**意味内容と呼吸を合わせる　「山椒魚」** 井伏鱒二の文体は、時に長い一文が混じり、読むには難しい文章です。一つの意味の固まりは、ひとつの息で読まなければ意味が伝わりません。意味内容と呼吸を合わせることがいかに大切か、この文章から学ぶことができます。
第10回	2024 年 1月13日(土)	**朗読指導者としての基本を確認・発表会に向けて個別指導** これまでに学んで来たことを再確認。話すように読むイントネーション、聞き分ける耳、指導者としてのリーダーシップなど、今後の自分の課題を確認しましょう。後半は、3月の朗読発表会に向けて、ご自分で選んだ作品の朗読を個別指導します。
第11回	2月３日(土)	**朗読発表会に備えて** 3月の最終回では、一年間に学んで来た朗読の基本、さまざまな技術などを駆使して、全員に、一人3分間の朗読を発表していただきます。それに備えて、是非読みたいという作品を予め選んで、下読みしておいて下さい。個別指導いたします。
第12回	3月23日（土） 第12回のみ 12：00～16：30（予定）	**朗読発表会 総合評価と修了証の授与** 今後の地域での活動に備えて、実際にお客様をお招きしての朗読発表を行います。その講評の後、「朗読で子どもの言葉を育てる志」を共有する朗読者として、みなさんに修了証書をお渡しします。

予備日　**2023年8月26日（土）、2024年2月24日（土）**

新型コロナウイルス感染症等の影響により、上記の日程で開催できなかった場合の振替日として、２日間の予備日で調整させていただく可能性がございます。恐れ入りますが、ご承知おきいただければ幸いです。